

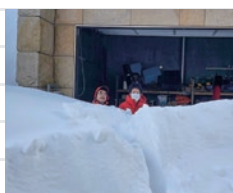


若桜の川にすんでいる
カジカガエル（河鹿蛙・左）と
カジカ（鰍・下）



氷ノ山フィールドノート

響の森周辺・登山道の自然情報記録よりピックアップして紹介します。



大雪からのスタート

2022年は大雪からのスタート。今シーズンはずーっと雪が降ってた感じがします。雪遊びもいっぱいしたいけど、雪かきもいっぱいしました！

雪シーズンの始まり

10/20 か21 氷ノ山山頂に雪
11/19 響の森初霜
11/22 積雪22cm
12/16 スーパーヒロシくん2号設置

たっぷりの雪

12/26 大雪で臨時閉館
12/ 4 ツグミの群れ
12/27 ヒロシくん埋まる
1/21 キャンプ場225cm
2/11 赤倉下3m以上（計測不能）

冬鳥がやってきた

10/21 アトリの群れ
12/ 4 ツグミの群れ
どちらもナナカマドを食べていた





系統樹のはなし



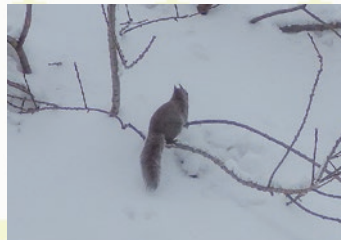
食肉目（ネコ目）イヌ科 キツネ（アカキツネ）



食肉目（ネコ目）イタチ科 ニホンアナグマ



鯨偶蹄目シカ科 ニホンジカ



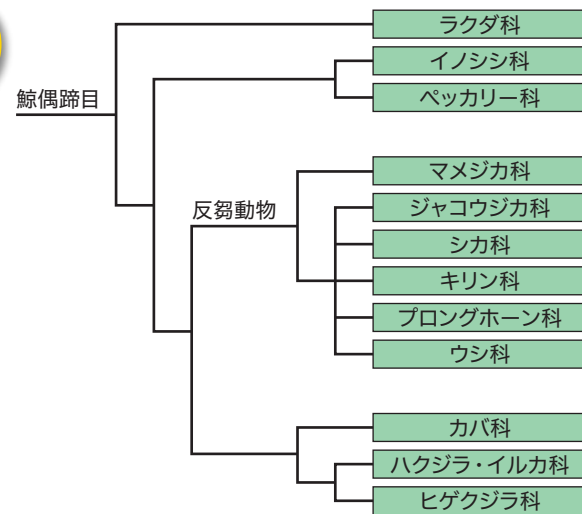
齧歯目（ネズミ目）リス科 ニホンリス

「系統樹」ってご存知ですか？ 学生の頃に生物の授業で目に見えている方もおられると思います。共通の祖先から枝分かれして進化して現在の形の生き物になってゆく道筋を図式化したもので、枝分かれして伸びて行く形が樹のように見えることから系統樹と呼ばれてます。系統樹は明治時代の初めにドイツの生物学者が発案したもので、その後DNA解析などの技術の進化で都度改編されています。以下は2020年8月の最新版 American Society of Mammalogists (2020) によるものです。

分類の段階の名称について簡単に整理すると、大まかな分類から界→門→綱→目→科→属→種と順に細かい分類となります。私たち人間（ヒト）を例にとると、動物【界】→脊索動物【門】→哺乳【綱】→サル【目】→ヒト【科】→ヒト【属】→ヒト（サピエンス）【種】となるそうです。

響の森周辺でみかける野生動物では、クマは食肉目（ネコ目）クマ科、キツネとタヌキは食肉目（ネコ目）イヌ科、テン、アナグマは食肉目（ネコ目）イタチ科、同じ分類になるのが不思議なくらい姿かたちが違いますが、目という分類はこのくらい大きな括りということです。モモンガ、リスは齧歯目（ネズミ目）リス科、ヤマネは齧歯目（ネズミ目）ヤマネ科、祖先が共通で結構近い親戚です。ウサギはウサギ目ウサギ科ですが、齧歯

系統樹（鯨偶蹄目のみ）



です。人間はネコ、犬、馬などよりウサギやネズミの方が近い仲間ということです。興味深いですね。

哺乳類を中心に書きましたが、鳥類、爬虫類、両生類、魚類、昆虫、植物などにもそれぞれに進化の過程があり、系統樹が作られています。自分の知らない植物や動物を同定（種類を特定）するのはかなり難しく時間がかかる作業ですが、その際に似たような特徴から目科属種の分類で探してみると速く確実に同定できる場合があります。

余談になりますが、食べ物は基本的に生物に由来しますので、近い分類の生物は食べた時に似たような味がすると私は感じています。近い分類の生き物は構成されるアミノ酸の種類や割合が似ているはずなので、その結果味も似てくるのではないかと考えてます。以前、ワニの料理を食べた時に鶏肉に近いと感じました。恐竜が絶滅し、その生き残りが鳥類になったという進化の過程を舌で感じたように思いました。

ペットと遊ぶひと時や、野生動物との遭遇時や動物園に行った時、食べ物を食べている時など系統樹の事を思い浮かべて進化に思いを馳せていただくのも楽しいかと思います。

（松平）

Speacial Issue



響の森インタープリターのイチ押し情報

おすすめ本コーナー



響の森だよりでおススメしている以外にも、楽しい本・面白い本・へえーっていう本など皆さんに読んで欲しい本がたくさんあります。1階エントランスホールの一角で紹介していますので、ぜひ手に取ってみて下さい。

Highly Recommended



クルー活動紹介

※クルー：響の森ボランティア

11月～1月の活動内容

- イベント補助（11）
- 写真展示補助（3）

（ ）は延べ人数



クルー 大活躍！

若桜の山を知り尽くしたベテランがクルーとしてスキートレッキングで最後尾をしっかりケアして頂きました。お客様も安心ですね。これからもよろしくお願いします。

◀最後尾を守るクルーの田中さんです。

Activity Report

あんなこと、こんなこと



手仕事講座「味噌づくり」

11/28⑥・12/5⑥



大人気の味噌づくり講座。昨年度は新型コロナが心配で開催できなかったのですが、今回はイヌワシホールを使った広々会場で、2回に分けて行いました。

講師は地元のおいしい味噌屋さん、藤原さんです。ちょっと手間はかかるけれど、「ちゃんとした材料でちゃんと作ったお味噌はおいしい！そして、その材料は地元の自然によって育まれる」っていうのを参加者のみなさんに感じていただけたなうれしいです♪



ネイチャースキートレッキング

1/10⑥⑦



絶好の青空の下、しっかり雪が積もった国道482号線を県境へ向かいます。県境から東因幡林道に入り、しばらく進んだところでランチタイム。皆さん雪を固めてイスを作り、おにぎりをほお張ったりカップラーメンを食べたり、のんびりと過ごしました。帰りは滑りを楽しんでいたら、あっという間に響の森に帰ってきてしまいました。



雪と遊ぼう

1/16⑥・2/13⑥



かまくらを作りその中でお昼ご飯を食べたり、そりで遊んだりする冬の名物イベント。響の森のかまくら作りは、雪の壁に横穴を掘るスタイルですが、今年は幾度となく雪が降り積もり、雪が圧縮されて固くなっていました。スコップを使っても少しずつしか掘れず、真冬なのに汗びっしょりな姿もちらほら。苦勞して作ったかまくらの中で食べるごはんは、きっと格別だったのではないのでしょうか。

イベントカレンダー 2022年4月～6月

たくさんのご参加、お待ちしております！

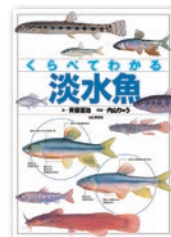
4月	2日⑤ 6/26日⑤	いつでも作れるコーナー ・生き物アラバンキーホルダー	土日祝のみ
	16日⑤	親子自然研究クラブ 「イモリ調査」	
	24日⑤	森のようちえん+ (プラス)	
ネイチャーキッズフェスティバル	29日⑤⑥ 5/8日⑤	森の縁日 	
	29日⑤⑥ 5/1日⑤ 5/3日⑤⑥ 5日⑤⑥	ボルダリングに挑戦 	
	29日⑤⑥	クマさんバッジを作ろう	
	30日⑤ 5/1日⑤	THE 湯沸かし選手権 要申込	
	3日⑤⑥ 5日⑤⑥	くるくるスネークパンを焼こう 要申込	
	7日⑤	木の卵をつくろう	
	8日⑤		
	14日⑤	スペシャル観覧会 「野鳥観覧」	
	15日⑤	森のようちえん+ (プラス)	
	21日⑤	親子自然研究クラブ 「ヘビの観覧」	
	22日⑤	大人の森のようちえん	

28日⑤	スペシャル観覧会 「初夏の植物観覧」
29日⑤	わかさ氷ノ山夏山開き
6月	
12日⑤	森のようちえん+ (プラス)
18日⑤ 19日⑤	スペシャル観覧会 「響の森ナイトミュージアム」 時間／18日 19:00～19日 8:30 料金／2,000円 定員／20名 対象／小学生以上
25日⑤	親子自然研究クラブ 「川の生き物観覧」

Recommended Books 森のオススメ本

くらべてわかる淡水魚

比べてみるとよくわかるということは、日常においてもたくさんあります。生き物の名前を調べるときも、比べるということはとても役に立ちます。その作業を手伝ってくれるのが、こちらの「くらべてわかる～」シリーズです。綺麗に写真が並べられていて見やすいのはもちろんですが、この淡水魚版は成魚と未成魚も掲載されているところが特に便利です。



【文】斉藤憲治 【写真】内山りゅう
【出版社】山と溪谷社



Information インフォメーション

プライベートプログラム 響の森 エコツアー インタープリター がご案内

「団体じゃないけど希望の日程で参加したい」「家族だけで楽しみたい」…など、少人数のお客様のプログラムで「2名様から受付」。ガイドは響の森インタープリター。氷ノ山のツボをしっかりと押さえているので楽しいツアーになること間違いなしです。ぜひリクエストしてください。

リクエスト受付中
詳しくは「響の森」に
お問合せください

お問い合わせ TEL (0858) 82-1620

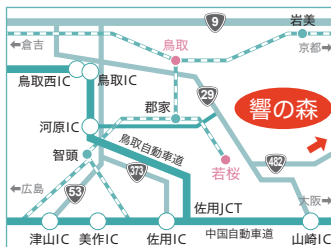


(一財) 鳥取県観光事業団

〒680-0728 鳥取県八頭郡若桜町つくよね635-175
TEL (0858) 82-1620 FAX (0858) 82-1612
[E-mail] info@hibikinomori.gr.jp
[HP] https://www.hibikinomori.gr.jp/

開館時間／午前9時～午後5時

	4月～9月	10月・11月	12月～3月
休館日	月曜日	月・火曜日	月～水曜日
夏休み	夏休み	夏休み	12/29～1/3
期間中は無休	期間中は無休	期間中は無休	祝日の場合は翌日休



編集後記

この冬は十数年の勤務経験の中で最大の積雪量でした。春以降にどんな影響が出るか心配です。(高橋) 冬が長く厳しいほど、待ち遠しい春。ちょっとした春の気配に敏感になっている今日この頃。(岡田) 密かにダイエットを頑張っているのですが、今日は除雪頑張ったからいいやと沢山食べて±0(笑)。(佐々木) 雪、沢山降りましたね。おかげでスキー三昧。あと1か月は山スキーできそうです。でも春もまたよし。は～るよ来い。は～やく来い。(松平)